学校番号	3015

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	『新編　文学国語』　（大修館書房）						
副教材等	『読解現代文必携　キーワードの卵』　（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

社会人として必要な国語の基礎学力を向上させるために、以下の点に留意して積極的に学習に励んでください。
・言葉の基本能力を育み、正しい認識と理解のもとに言語生活を営む基礎を作りましょう。
・現代の社会生活に必要な国語の能力を高めるとともに、「表現する力」を身につけましょう。
・作文の基礎知識を習得し、「文章力」の向上をめざしましょう。
・副教材を用いて漢字や慣用句などを学習し、「語彙力」を高めましょう。
・提出物などの期限を守り、社会人として必要な「自己管理能力」身につけましょう。
・定期考査は二回実施します。しっかりと学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

（１）「知識及び技能」において
・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。
（２）「思考・判断・表現」において
・「書くこと」において、選んだ題材に応じて情報を収集・整理して、表現したいことを明確にすることができる。
・「読むこと」において、設定した題材の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。
（３）「学びに向かう力、 人間性等」において
・言葉の意味や表現の特色を理解し、社会生活の中で活かすために、関心・意欲を持って学習する態度を育んでいる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解するとともに、文章の中で使用することを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、文章の内容や構成、表現の仕方を理解し、伝えたいことや感じてもらいたいことを表現する力を養い、自分の考え広げることをしている。	自ら積極的に他者と関わったり、思いを深めたりするなかで、学習活動に関心を持って取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	具体例をもとに、筆者のメッセージを読み取る。文体の特徴や表現に注目し、その効果を考える。 ［教材］ 「飛ぶことを知っている魂」	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b［読］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c：文体の特徴や表現に注目しながら本文を読み味わい、筆者のメッセージを読み取ろうとしている。	ワークシート 提出物 単元テスト 定期考査	ワークシート 提出物 単元テスト 定期考査	ワークシート 提出物 行動の観察 振り返りシート
	・登場人物の視点や表現の特色に注目し、その働きを意識しながら読む。 ・登場人物の考え方をとらえ、自分の考えと比較しながら自分の考えを広げる。 ［教材］ 「待合室」	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［読］：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 c：作品に興味をもち、登場人物の視点や表現の特色に注目しながら内容を読み取ろうとしている。	ワークシート 提出物 単元テスト 定期考査	ワークシート 提出物 単元テスト 定期考査	ワークシート 提出物 行動の観察 振り返りシート
	・曲から思い浮かぶできごとや心情を物語にする。 ・構成・展開や、心情・情景描写などの表現を工夫する。 ［教材］ 「名曲から物語を書こう」	a：文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 b「書」：文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：作品を創作することに興味を持ち、構成・展開や表現を工夫しながら書くことに取り組もうとしている。	ワークシート 提出物	ワークシート 提出物	ワークシート 提出物 行動の観察 振り返りシート
	・筆者の考える、短歌が人を感動させるための方法を読み取る。 ・引用された作品を読み、筆者の主張を確かめる。 ［教材］ 「共感と驚異」	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：学習の見通しをもち、短歌の分析をすることを通して、作品の内容や解釈を踏まえ、進んで、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 提出物 単元テスト	ワークシート 提出物 単元テスト	ワークシート 提出物 行動の観察 振り返りシート
後期	・形式や表現に注意して俳句を読み味わい、俳句の構成方法を知り、情景を「取り合わせ」の手法で表現する。 ・季語について知り、興味と関心を深める。 ［教材］ 「短歌・俳句」	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b「書」：文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して、読み手を引き付ける独創的な表現になるよう工夫している。 c：短歌を読むことに興味をもち、その形式や表現に注意してそれぞれの作品を読み味わい、進んで創作に取り組もうとしている。	ワークシート 提出物 単元テスト 定期考査	ワークシート 提出物 単元テスト 定期考査	ワークシート 提出物 行動の観察 振り返りシート

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
後期	・登場人物の生き方から、自分自身の生き方に関する考えを深める。 ・優れた表現に触れ、読み味わう。 ［教材］ 「こころ」	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［読］：作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：作品に興味をもち、登場人物の生き方から自分自身の生き方に関する考えを深めようとしている。	ワークシート 提出物 単元テスト 定期考査	ワークシート 提出物 単元テスト 定期考査	ワークシート 提出物 行動の観察 振り返りシート
	・登場する生き物たちの性格や心理を読み取る。 ・話のおもしろさと、そこに込められた寓意を読み味わう。 ［教材］ 「山椒魚」	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b［読］：文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 c：作品に興味をもち、話のおもしろさや、そこに込められた寓意を読み味わおうとしている。	ワークシート 提出物 単元テスト	ワークシート 提出物 単元テスト	ワークシート 提出物 行動の観察 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※単元の評価規準［b］について…括弧内には［　書、読　］のどれか一つを記入して下さい。
※年間の各領域時間数

・書くこと　…　（　15　）時間
・読むこと　…　（　50　）時間